

(株)アースコーポ

(株)アースコーポ(岐阜県大垣市鶴見町藤沢265-1、田中龍博社長、☎0584-74-4444)は、自社開発した土壌固化材(アースライムリアル)の実証施工を大阪府立大学内にある21世紀科学研究機構植物工場研究センターで行った。

セメントを使用しないことから、 再掘削が容易で再現性が可能

施工は対象区域を15~20cm程度掘削。その後、アースライムリアルを敷き詰め、転圧して完成といった流れだ。

アースライムリアルは、天然資源の無機材料に特殊加工を施したもの。短時間で地面の強度を増すことができることから、建築工事での現場のほか、軟弱地盤を改良できる土木新工法として用いられた。

同製品の特長は、セメントを使用しない

ことから、繰り返しの再掘削が容易で、締め固めの再現性が可能な点にある。また、必要強度が得やすく養生が不要。施工後、すぐに次工程への着工が可能であることから、工期の短縮やコスト削減につながる。降雨などによる水にも強く、浸透性も優れており、ぬかるみや泥化しにくいなどといった特長を持つ。

1㎡ごとの販売も可能で 需要家ニーズにも対応

製品の管理としては、製品出荷時に水分調整を行ってユーザーのもとに。工場での生産のため、粒度のばらつきが少なく品質・数量ともに安定した製品化を実現した。また、1㎡単位での出荷も可能なほか、必要に応じて碎石などの混合出荷にも対応している。



㊦ アースライムリアル原料
㊧ アースライムリアル施工のようす